

いじめ対策

課題解決には？

- 隠そうとする
 - 被害者が援助要請できない
 - 大人じゃなくてよいから相談できる信頼できる人を作る
 - 相談先を学校の先生にこだわらない
 - 相談カードなどを配って家で一人の時に書いてみる
 - 「匿名」で誰かに相談する（できれば専門家へ）
 - 仕返しが怖い
 - 一人で相談せず、集団で相談する
 - 解決したとしても次の人にヘイトが向かう
 - 周囲の無関心
 - いじめを許さない環境づくりが必要
 - 見えないところで起きている
 - まずは身近な人から「ダメ」を伝え・広める

調査方法が不完全

- アンケートは自宅で行う
- 匿名で先生に直接回答する
- 動画などを見せて、これはいじめなのか？をみんなに問う
- 月1回程度の面談が必要なのでは？
- アンケートの回答について、先生と話し合いを希望するかを選択させる
- アンケートの回答に時間がかかると問題があるのでは？と周囲にバレるかも
- アンケートの中身が変わってない
- 匿名のチャットは有効だと思う
- アンケート後の教師の対応を見定める

発見しにくい理由

- 隠そうとする
 - 悪いという自覚はある
 - いじめられていることが恥ずかしい
 - 逃げたい（認めたくない）
 - 親・教師にバレたくない
 - 自分の将来にかかわる
 - そうしなきゃいけない意味がある
- 教師との関係性
 - いじめる側と教師の信頼感
 - 「この子がやるわけない」という先入観
 - 教師にチクったら反撃が怖い
- いじり？いじめ？
 - 助けてもらえる確信がない
 - 助けを求めるといじめがエスカレートする
 - 言っても変わらない

学校アンケート

- 学生側
 - 効果ない
 - 助けを求めるといじめがエスカレートする
 - 言っても変わらない
 - 効果もある？
 - 言えない、気付いてほしい
- 学校側
 - 義務感
 - 仕事が増えてほしくないのでは？
 - 責任逃れ
 - 実は有効だと信じている

アンケート結果

教師側と生徒側で温度差

会場のアンケート結果

1. 相談や援助要請ができない
2. 仕返しが怖くて言えない
3. 周囲が無関心
4. 教師見えないところでおきている
5. 調査方法が不十分